

令和元年産水稲の8月15日現在における作柄概況（東北）

ー 東北各県の作柄は「やや良」の見込み ー

【調査結果】

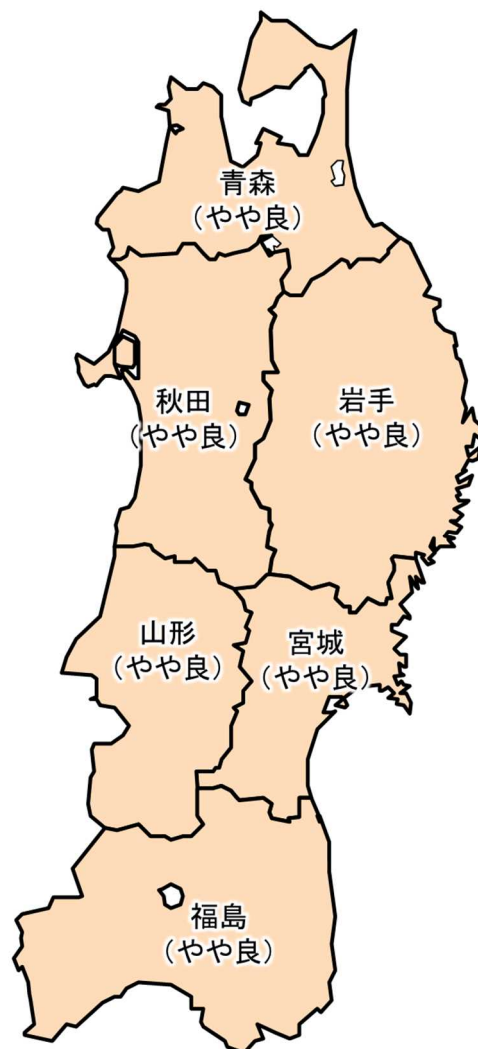
1 東北地域の8月15日現在における水稲の作柄は、各県とも「やや良」と見込まれる。

2 全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は、青森県及び山形県で「多い」、それ以外の県では「やや多い」と見込まれる。

また、登熟（開花、受精から成熟期までのもみの肥大、充実）は、青森県及び山形県で「やや不良」、それ以外の県では「平年並み」と見込まれる。

作柄は、その後の気象が平年並みに推移するものとして予測を行った。したがって、今後の気象条件等により作柄は変動することがある。

図 県別の作柄の良否



注：作柄の良否の表示区分「やや良」は、対平年比105～102%に相当する。

本資料は、東北農政局ホームページの「公表予定及び公表結果」から御覧いただけます。

東北農政局ホームページ>統計情報>公表予定及び公表結果

【 <http://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/kekka/index.html> 】

【統計表】

1 令和元年産水稻の県別及び作柄表示地帯別田植及び出穂の状況（8月15日現在）

区 分	田 植 期					出 穂 期					出穂済面積割合	
	始期	最盛期	終期	最盛期の比較		始期	最盛期	終期	最盛期の比較		当年値	対平年差
				対平年差	対前年差				対平年差	対前年差		
	月日	月日	月日			月日	月日	月日			%	ポイント
青 森	5.14	5.20	5.28	1日早	1日早	8.1	8.4	8.9	1日早	1日早	100	0
青 森	5.17	5.21	5.27	2日早	2日早	8.2	8.4	8.9	2日早	3日早	100	1
津 軽	5.14	5.19	5.27	1日早	2日早	7.31	8.3	8.7	1日早	2日早	100	0
南部・下北	5.14	5.21	5.29	並み	並み	8.3	8.6	8.11	1日遅	1日早	99	△1
岩 手	5.11	5.17	5.24	並み	並み	7.31	8.4	8.9	並み	1日遅	100	0
北上川上流	5.15	5.20	5.26	1日早	並み	7.30	8.4	8.10	1日早	並み	100	0
北上川下流	5.9	5.15	5.22	並み	並み	7.30	8.3	8.7	1日早	並み	100	0
東 部	5.12	5.17	5.25	1日遅	1日遅	7.31	8.5	8.11	1日早	2日早	100	0
北 部	5.19	5.23	5.30	1日早	1日遅	8.2	8.7	8.11	1日遅	1日遅	100	1
宮 城	5.4	5.11	5.22	並み	並み	7.30	8.2	8.7	1日遅	2日遅	100	1
南 部	5.4	5.10	5.24	2日早	2日早	7.30	8.1	8.9	1日遅	4日遅	100	0
中 部	5.3	5.12	5.23	1日遅	2日遅	7.30	8.2	8.7	並み	1日遅	100	1
北 部	5.4	5.11	5.21	並み	並み	7.30	8.2	8.6	1日遅	2日遅	100	1
東 部	5.4	5.11	5.20	並み	1日早	8.1	8.3	8.7	1日遅	2日遅	100	2
秋 田	5.14	5.22	5.30	並み	1日早	7.30	8.2	8.9	2日早	1日早	100	0
県 北	5.13	5.21	5.28	並み	2日早	7.29	8.2	8.10	2日早	1日早	100	0
県 中 央	5.9	5.19	5.30	並み	1日早	7.28	8.1	8.8	2日早	2日早	100	0
県 南	5.17	5.24	5.31	並み	1日早	7.31	8.2	8.8	2日早	1日早	100	0
山 形	5.13	5.18	5.26	1日早	1日早	7.31	8.4	8.11	1日早	1日遅	100	1
村 山	5.16	5.21	5.27	並み	並み	8.1	8.5	8.11	並み	2日遅	100	0
最 上	5.15	5.20	5.29	2日早	3日早	7.30	8.5	8.13	1日早	1日遅	99	1
置 賜	5.15	5.21	5.29	1日早	並み	8.1	8.6	8.13	1日遅	2日遅	99	0
庄 内	5.8	5.13	5.21	並み	2日早	7.31	8.3	8.10	1日早	並み	100	1
福 島	5.8	5.16	5.27	1日早	1日早	8.2	8.9	…	1日遅	4日遅	94	△2
中 通 り	5.6	5.14	5.26	1日早	1日早	8.2	8.8	…	1日遅	4日遅	93	△4
浜 通 り	5.5	5.14	5.24	2日遅	3日遅	8.1	8.7	8.15	1日遅	5日遅	100	2
会 津	5.12	5.19	5.27	1日早	1日早	7.31	8.9	…	並み	4日遅	94	△1

- 注：1 田植期及び出穂期の始期、最盛期、終期とは、田植及び出穂済みの面積割合がそれぞれ5%、50%、95%に達した期日である。
 2 田植期及び出穂期の最盛期の比較及び出穂済面積割合の対平年差は、前5か年の平均値との比較である。
 3 出穂期の「終期」欄の「…」は、8月15日現在で期日に達していないことを示す。
 4 出穂済面積割合の対平年差欄の「△」は、平年より少ないことを示す。

2 令和元年産水稻の県別及び作柄表示地帯別の作柄概況（8月15日現在）

区 分	作 柄 概 況 （平 年 比 較）				
	作柄の良否	穂数の多少	1穂当たり もみ数の多少	全もみ数 の多 少	登熟の良否
青 森	やや良	多い	やや少ない	多い	やや不良
青 森	やや良	多い	やや少ない	多い	やや不良
津 軽	やや良	多い	やや少ない	多い	やや不良
南部・下北	やや良	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
岩 手	やや良	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
北上川上流	やや良	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
北上川下流	やや良	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
東 部	やや良	多い	やや少ない	多い	やや不良
北 部	やや良	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
宮 城	やや良	やや多い	やや少ない	やや多い	平年並み
南 部	やや良	やや多い	やや少ない	やや多い	平年並み
中 部	やや良	やや多い	平年並み	やや多い	平年並み
北 部	やや良	やや多い	やや少ない	やや多い	平年並み
東 部	やや良	やや多い	やや少ない	やや多い	平年並み
秋 田	やや良	やや多い	やや少ない	やや多い	平年並み
県 北	やや良	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
県 中 央	やや良	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
県 南	やや良	やや多い	平年並み	やや多い	平年並み
山 形	やや良	多い	やや少ない	多い	やや不良
村 山	やや良	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
最 上	やや良	多い	やや少ない	多い	やや不良
置 賜	やや良	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
庄 内	やや良	多い	やや少ない	多い	やや不良
福 島	やや良	やや多い	やや少ない	やや多い	平年並み
中 通 り	やや良	やや多い	やや少ない	やや多い	平年並み
浜 通 り	やや良	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
会 津	やや良	やや多い	平年並み	やや多い	平年並み

注： 平年比較の表示区分は、「良・多い」が対平年比106%以上、「やや良・やや多い」が105～102%、「平年並み」が101～99%、「やや不良・やや少ない」が98～95%、「不良・少ない」が94%以下に相当する。

◎ 水稲調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業における共済基準収穫量算定のための資料

◎ 累年データ

1 水稲の年次別推移（東北）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用				主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	527,500	523,700	535	2,803,000	…	…	98
2	524,700	521,200	565	2,946,000	…	…	104
3	522,400	519,500	497	2,583,000	…	…	91
4	534,400	533,300	545	2,904,000	…	…	100
5	545,100	544,400	304	1,654,000	…	…	56
6	557,200	556,900	581	3,236,000	…	…	107
7	538,600	538,000	521	2,805,000	…	…	96
8	504,500	502,900	558	2,807,000	…	…	103
9	499,800	499,200	560	2,798,000	…	…	103
10	460,100	459,100	526	2,415,000	…	…	97
11	458,200	457,300	564	2,577,000	…	…	103
12	455,500	454,800	570	2,594,000	…	…	104
13	440,700	437,900	561	2,456,000	…	…	102
14	437,400	435,200	557	2,424,000	…	…	101
15	430,300	428,700	444	1,903,000	…	…	80
16	441,000	439,700	546	2,399,000	…	…	98
17	444,000	442,900	563	2,495,000	…	…	101
18	441,100	439,800	549	2,414,000	…	…	99
19	435,800	433,800	560	2,431,000	…	…	101
20	419,400	416,000	571	2,374,000	406,800	2,320,000	102
21	421,100	416,700	557	2,322,000	405,900	2,262,000	100
22	428,300	419,300	558	2,339,000	400,600	2,236,000	100
23	406,200	389,000	565	2,199,000	370,900	2,096,000	101
24	413,800	396,700	577	2,288,000	374,500	2,159,000	103
25	419,000	406,200	573	2,328,000	376,000	2,153,000	103
26	419,200	402,500	585	2,354,000	361,100	2,109,000	105
27	415,200	381,300	579	2,209,000	339,500	1,964,000	103
28	414,000	375,900	576	2,165,000	333,700	1,917,000	103
29	412,500	374,800	564	2,115,000	334,300	1,882,000	99
30	412,500	379,100	564	2,137,000	345,500	1,947,000	99

資料：農林水産省統計部『作物統計』（以下7まで同じ。）。

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である（以下7まで同じ。）。

2 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である（以下7まで同じ。）。

3 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である（以下7まで同じ。）。

4 作況指数は、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるい目幅（東北は1.85mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である（以下7まで同じ。）。

5 「…」は、調査を欠くものを示している（以下7まで同じ。）。

2 水稻の年次別推移（青森）

年産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用	主 食 用 作付面積			収 穫 量 (主食用)	作況指数	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	68,200	67,500	586	395,600	102
2	67,900	67,300	607	408,500	105
3	67,600	67,200	498	334,700	86
4	69,700	69,500	591	410,700	103
5	71,800	71,700	159	114,000	28
6	73,000	73,000	618	451,100	107
7	70,100	70,000	578	404,600	100
8	65,000	64,700	589	381,100	102
9	64,100	64,100	592	379,500	103
10	58,500	58,500	554	324,100	96
11	57,700	57,700	591	341,000	102
12	56,600	56,600	599	339,000	104
13	54,400	53,400	575	307,100	99
14	53,700	52,600	568	298,800	98
15	52,200	52,100	308	160,500	53
16	53,700	53,600	588	315,200	101
17	53,900	53,800	600	322,800	103
18	53,400	53,300	581	309,700	100
19	52,200	52,200	573	299,100	99
20	49,400	49,200	611	300,600	47,700	291,400	105
21	49,300	49,100	584	286,700	47,600	278,000	101
22	50,400	49,400	578	285,500	47,100	272,200	100
23	50,700	46,900	598	280,500	45,500	272,100	103
24	51,000	47,800	619	295,900	45,200	279,800	106
25	51,600	49,600	610	302,600	44,600	272,100	104
26	51,900	48,600	610	296,500	42,200	257,400	104
27	51,400	43,500	616	268,000	37,300	229,800	105
28	50,700	42,600	604	257,300	36,800	222,300	104
29	50,500	43,400	596	258,700	38,000	226,500	101
30	50,300	44,200	596	263,400	39,600	236,000	101

3 水稻の年次別推移（岩手）

年産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用	主 食 用 作付面積			収 穫 量 (主食用)	作況指数	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	75,100	74,500	509	379,200	100
2	74,900	74,400	542	403,200	106
3	74,500	74,000	459	339,700	90
4	76,700	76,600	512	392,200	100
5	78,400	78,300	152	119,000	30
6	79,800	79,800	564	450,100	110
7	76,600	76,500	492	376,400	96
8	70,600	70,500	519	365,900	101
9	69,900	69,900	539	376,800	105
10	63,900	63,800	493	314,500	96
11	63,600	63,500	546	346,700	105
12	63,000	62,900	555	349,100	106
13	61,000	60,800	528	321,000	101
14	60,200	60,100	528	317,300	100
15	58,800	58,600	387	226,800	73
16	60,500	60,400	543	328,000	102
17	60,700	60,600	538	326,000	101
18	60,100	60,000	520	312,000	98
19	58,700	58,500	529	309,500	99
20	57,000	56,600	538	304,500	55,100	296,400	101
21	56,900	56,400	534	301,200	55,000	293,700	100
22	57,600	56,400	554	312,500	54,800	303,600	104
23	57,000	54,500	546	297,600	52,200	285,000	102
24	57,500	54,600	559	305,200	52,400	292,900	105
25	57,900	55,400	542	300,300	53,100	287,800	102
26	58,000	55,000	562	309,100	51,200	287,700	105
27	57,000	51,400	560	287,800	48,100	269,400	105
28	56,600	50,300	540	271,600	47,100	254,300	102
29	56,100	49,800	533	265,400	47,000	250,500	98
30	55,900	50,300	543	273,100	48,800	265,000	101

4 水稻の年次別推移（宮城）

年産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		作況指数
	子実用				主食用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	100,400	99,900	484	483,500	96
2	99,200	98,700	563	555,700	111
3	98,800	98,400	465	457,600	92
4	100,700	100,600	497	500,000	98
5	102,300	102,200	187	191,100	37
6	104,400	104,300	537	560,100	106
7	100,900	100,800	503	507,000	99
8	94,200	94,200	521	490,800	103
9	93,800	93,700	530	496,600	104
10	85,700	85,600	488	417,700	96
11	85,400	85,300	522	445,300	102
12	84,400	84,300	544	458,600	105
13	80,700	79,900	536	428,300	103
14	79,600	79,400	538	427,200	103
15	78,600	78,300	359	281,100	69
16	79,500	79,200	565	447,500	108
17	79,700	79,500	533	423,700	101
18	78,600	78,300	510	399,300	96
19	77,300	76,700	532	408,000	100
20	73,400	72,400	522	377,900	70,800	369,600	98
21	74,500	73,300	529	387,800	72,100	381,400	100
22	76,100	73,400	545	400,000	71,800	391,300	103
23	69,600	66,400	547	363,200	66,100	361,600	103
24	73,800	70,200	559	392,400	69,300	387,400	105
25	75,200	72,200	552	398,500	70,400	388,600	104
26	74,800	71,100	559	397,400	67,900	379,600	105
27	73,700	66,700	547	364,800	63,700	348,400	103
28	74,600	66,600	554	369,000	63,600	352,300	105
29	74,700	66,300	535	354,700	63,500	339,700	99
30	74,900	67,400	551	371,400	64,500	355,400	101

5 水稻の年次別推移（秋田）

年産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		作況指数
	子実用				主食用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	107,300	106,500	564	600,700	97
2	107,000	106,400	563	599,000	96
3	106,700	106,100	525	557,000	90
4	109,200	109,000	579	631,100	99
5	111,700	111,600	480	535,700	83
6	115,700	115,600	592	684,400	103
7	112,700	112,500	526	591,800	91
8	105,600	105,500	581	613,000	102
9	105,000	104,900	578	606,300	101
10	96,200	96,100	562	540,100	99
11	95,900	95,800	580	555,600	102
12	95,700	95,600	575	549,700	101
13	92,300	92,200	574	529,200	101
14	92,300	92,100	561	516,700	98
15	90,800	90,400	530	479,100	92
16	94,000	93,700	487	456,300	85
17	94,900	94,600	575	544,000	100
18	94,400	94,100	574	540,100	100
19	94,500	94,100	584	549,500	102
20	89,600	89,000	602	535,800	86,800	522,500	105
21	90,400	89,700	567	508,600	85,600	485,400	99
22	92,800	91,300	535	488,500	82,300	440,300	93
23	92,900	90,000	569	512,100	79,300	451,200	99
24	93,700	91,100	573	522,000	78,600	450,400	100
25	94,300	92,500	572	529,100	78,700	450,200	100
26	94,000	91,700	596	546,500	76,000	453,000	104
27	92,900	88,700	589	522,400	71,200	419,400	103
28	91,600	87,200	591	515,400	69,300	409,600	104
29	91,000	86,900	574	498,800	69,500	398,900	99
30	90,900	87,700	560	491,100	75,000	420,000	96

6 水稻の年次別推移（山形）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用	主 食 用 作付面積			収 穫 量 (主食用)	作況指数	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	85,700	84,900	579	491,600	99
2	85,300	84,700	582	493,000	100
3	85,000	84,400	547	461,700	94
4	86,800	86,500	576	498,200	99
5	88,300	88,100	459	404,400	79
6	90,000	90,000	615	553,500	105
7	86,600	86,500	534	461,900	92
8	80,800	80,500	596	479,800	102
9	79,900	79,700	595	474,200	103
10	73,500	72,900	583	425,000	101
11	73,300	72,800	602	438,300	103
12	73,500	73,100	616	450,300	105
13	71,200	70,800	601	425,500	102
14	70,800	70,500	600	423,000	101
15	69,500	69,100	547	378,000	92
16	71,000	70,700	561	396,600	95
17	71,900	71,700	599	429,500	101
18	71,800	71,500	586	419,000	99
19	70,300	69,800	601	419,500	101
20	68,300	67,600	617	417,100	65,500	404,100	104
21	68,600	67,600	594	401,500	65,500	389,100	100
22	69,700	68,200	596	406,500	65,300	389,200	100
23	69,600	66,700	588	392,200	63,600	374,000	99
24	69,900	66,800	604	403,500	63,000	380,500	102
25	70,600	68,300	608	415,300	63,500	386,100	102
26	70,700	67,900	623	423,000	61,100	380,700	105
27	69,900	65,300	614	400,900	57,700	354,300	103
28	69,700	65,000	608	395,200	56,800	345,300	103
29	69,300	64,500	598	385,700	56,400	337,300	100
30	69,100	64,500	580	374,100	56,400	327,100	96

7 水稻の年次別推移（福島）

年 産	作付面積 (青刈り面積を含む。)		10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	参 考		
	子 実 用	主 食 用 作付面積			収 穫 量 (主食用)	作況指数	
	ha	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	90,900	90,300	501	452,400	98
2	90,300	89,800	542	486,700	106
3	89,900	89,400	483	431,800	94
4	91,300	91,100	518	471,900	101
5	92,700	92,500	313	289,500	61
6	94,300	94,200	570	536,900	111
7	91,700	91,600	506	463,500	99
8	88,200	87,500	544	476,000	106
9	87,000	86,900	535	464,900	104
10	82,300	82,200	479	393,700	94
11	82,300	82,200	548	450,500	106
12	82,400	82,300	544	447,700	104
13	81,100	80,800	551	445,200	105
14	80,700	80,500	548	441,100	103
15	80,400	80,200	471	377,700	89
16	82,300	82,100	555	455,700	104
17	82,900	82,700	543	449,100	101
18	82,800	82,600	525	433,700	98
19	82,800	82,600	539	445,200	100
20	81,700	81,300	539	438,200	80,800	435,500	100
21	81,400	80,700	541	436,600	80,200	433,900	101
22	81,900	80,600	553	445,700	79,400	439,100	103
23	66,500	64,400	549	353,600	64,100	351,900	102
24	67,900	66,200	557	368,700	66,000	367,600	104
25	69,400	68,200	561	382,600	65,700	368,600	104
26	69,800	68,200	560	381,900	62,600	350,600	104
27	70,300	65,600	557	365,400	61,500	342,600	101
28	70,800	64,200	555	356,300	60,100	333,600	102
29	71,000	64,000	549	351,400	59,900	328,900	100
30	71,200	64,900	561	364,100	61,200	343,300	101

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作柄概況調査として実施したものであり、水稻の生育・作柄状況を明らかにすることにより、生産対策、需給見通しの策定、技術指導等の農政推進のための資料とすることを目的としている。

2 調査の対象

東北の各県を対象に実施している。

3 調査対象筆数

青森県	作況標本筆：330筆	作況基準筆：11筆
岩手県	作況標本筆：340筆	作況基準筆：11筆
宮城県	作況標本筆：330筆	作況基準筆：11筆
秋田県	作況標本筆：380筆	作況基準筆：12筆
山形県	作況標本筆：340筆	作況基準筆：9筆
福島県	作況標本筆：293筆	作況基準筆：8筆

4 調査事項

は種期の遅速、田植期の遅速、活着の良否、草丈の長短、茎数の多少、穂数の多少、もみ数の多少等の生育状況、登熟状況、被害状況及び耕種状況

5 調査期日

令和元年8月15日現在

6 調査・集計方法

職員又は統計調査員による作況標本筆及び作況基準筆に対する実測調査により行った。なお、職員又は統計調査員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。

7 用語の解説

- (1) 「青刈り」とは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの（WC S用稲、わら専用稲等を含む。）のほか、飼料用米等を指す。
- (2) 「作柄の良否」とは、10 a 当たり予想収量が平年と比較して多いか少ないかを表しており、良、やや良、平年並み、やや不良、不良の5段階で表している。
- (3) 「穂数の多少」とは、1 m²当たりの穂の数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表している。
- (4) 「1穂当たりもみ数の多少」とは、1穂についているもみの平均数が平年と比

較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表している。

- (5) 「全もみ数の多少」とは、1㎡当たりのもみ数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表している。
- (6) 「登熟の良否」とは、登熟（開花、受精から成熟期までのもみの肥大、充実）が平年と比較して良いか悪いかを表しており、良、やや良、平年並み、やや不良、不良の5段階で表している。
- (7) (3)から(6)までの平年比較とは、過年次の作況標本筆の実測調査結果から作成した1㎡当たり穂数等の平年値との比較である。

8 利用上の注意

- (1) 統計数値については、次の方法で四捨五入している。

原 数		7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (1 万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数（下から）		3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前（原数）	1, 234, 567	123, 456	12, 345	1, 234	123
	四捨五入した数値（統計数値）	1, 235, 000	123, 500	12, 300	1, 230	123

- (2) この統計表に記載された数値等を他に転載する場合は、「令和元年産水稻の8月15日現在における作柄概況（東北）」（東北農政局）による旨を記載してください。
- (3) 本調査における作柄概況（8月15日現在）は、その後の気象が平年並みに推移するものとして作柄予測を行った。したがって、今後の気象条件等により作柄は変動することがある。

(4) 東北農政局管内各県の各作柄表示地帯の包括範囲は以下のとおりである。

県	作柄表示地帯	包 括 範 囲
青 森	青 森	青森市、平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町
	津 軽	弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、鱒ヶ沢町、深浦町、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町、鶴田町、中泊町
	南部・下北	八戸市、十和田市、三沢市、むつ市、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、大間町、東通村、風間浦村、佐井村、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村
岩 手	北上川上流	盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町
	北上川下流	花巻市、北上市、遠野市、一関市、奥州市、西和賀町、金ヶ崎町、平泉町
	東 部	宮古市、大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村
	北 部	久慈市、二戸市、普代村、軽米町、野田村、九戸村、洋野町、一戸町
宮 城	南 部	白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町
	中 部	仙台市、塩竈市、名取市、多賀城市、岩沼市、富谷市、亘理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、大衡村
	北 部	登米市、栗原市、大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町
	東 部	石巻市、気仙沼市、東松島市、女川町、南三陸町
秋 田	県 北	能代市、大館市、鹿角市、北秋田市、小坂町、上小阿仁村、藤里町、三種町、八峰町
	県 中 央	秋田市、男鹿市、由利本荘市、潟上市、にかほ市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村
	県 南	横手市、湯沢市、大仙市、仙北市、美郷町、羽後町、東成瀬村
山 形	村 山	山形市、寒河江市、上山市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
	最 上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
	置 賜	米沢市、長井市、南陽市、高島町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
	庄 内	鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町
福 島	中 通 り	福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、田村市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町
	浜 通 り	いわき市、相馬市、南相馬市、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村
	会 津	会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町

【ホームページ掲載案内】

- 東北の農林水産統計調査結果は、東北農政局ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/> 】



この結果は、東北農政局ホームページ中の「公表予定及び公表結果」で御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/kekka> 】



- 全国の農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】



全国の結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「米」の「作況調査（水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。

【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y2 】



お問合せ先

◎本統計調査結果について

東北農政局 統計部 生産流通消費統計課

電話：（代表）022-263-1111 内線4728

（直通）022-745-9379

F A X： 022-263-6512

◎農林水産統計全般について

東北農政局 統計部 統計企画課

電話：（代表）022-263-1111 内線4713

（直通）022-745-9378

F A X： 022-263-6512



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<http://www.e-stat.go.jp/>



令和2年2月1日現在で、2020年農林業センサスを実施します。

○農林業経営体調査（令和元年12月中旬～令和2年2月末）

○農山村地域調査（令和元年12月上旬～令和2年2月末）

円滑な調査の実施に向けて、ご協力をお願いします。

また、調査票はオンラインによる回答も可能です。

農林業センサスホームページURL：<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc>